

てっちゃん先生☆の
介護福祉士一発合格
『正月特訓講座』
〈第2日目〉

正月特訓講座の 3 つの目的

- ① 国試に高確率で出題される「**病気・障害**」「**事例長文問題**」と
ほぼ全受験生が苦手とする「**社会の理解**」の勉強法をマスターする！
- ② 一発合格の最強勉強法『**記銘・保持・想起**』をマスターする！
- ③ 正月期間にやって来るネガティブ**感情のケア**をマスターする！

※1日目「高齢者編」、2日目「障害者編」として勉強します。

※ある程度の知識は海馬に入っていることを前提に想起練習します！

125問の仕分け

- ▶ 1 軍 . . . **難問**。勉強の順番は後半 〈約**20**問〉
尊厳と自立/社会の理解/介護の基本/発達と老化(の一部)
- ▶ 2 軍 . . . **用語の意味**がわかれば解ける問題 〈約**60**問〉
認知症/障害/こころとからだ/発達と老化(の一部)
医療/人間関係とコミュ
- ▶ 3 軍 . . . **正しい現場経験**があれば解ける問題 〈約**40**問〉
コミュニケーション技術/生活支援技術/介護過程

てっちゃん先生☆式
「病気・障害」問題解法 4 ステップ

【Step 1】 どこが 各部位がどんな働きをするのか？

「ころとからだのしくみ」

【Step 2】 となると 壊れるのか？働かなくなるのか？

「発達と老化の理解」

【Step 3】 何が出て どういう症状が出るのか？

「障害の理解」 「認知症の理解」

【Step 4】 どうすればいい？ . . . 介護職(社会)ができるケアは何か？

「生活支援技術」 「コミュ技術」 「医療的ケア」 「社会の理解」

※ Step 1 ～ 4 までの全て問われるのが「総合問題」

事例問題の概要

- 事例問題とは、疾病や障害、不安な気持ち等を抱えた利用者に対して、介護福祉職としての適切な対応力、また適切な公的サービスが問われる。
- 文頭は「Aさん(70歳、男性、要介護3)は、〇〇病で…」で始まる。
- 病気、障害、認知症等の知識やコミュニケーション技術が**総合的**に問われるのでその場で**考える力**が必要。知識の暗記だけでは解けない！！
- 短時間で長文を読んで、状況把握、情報収集をしなければならないので、何度も読み直している時間はない！！

過去総合問題で問われた病気・障害 TOP10

- | | |
|---------------|------------------|
| ① 認知症 | ⑥ 統合失調症 |
| ② 脳血管疾患 | ⑦ 筋萎縮性側索硬化症(ALS) |
| ③ 脊髄損傷 | ⑧ 糖尿病 |
| ④ 脳性麻痺 | ⑨ 関節リウマチ |
| ⑤ 自閉症スペクトラム障害 | ⑩ 心不全 |

※ 4 事例のうち、65歳以上(高齢者) 2 名、65歳未満 2 名が定番

※ 高齢者は認知症が最多(アルツハイマー、レビー小体等)

※ 65歳未満は、成人、子ども(最年少7歳)、障害の種類も多岐に渡る

事例**長文**読解の**3**ステップ

【Step 1】 先に問題に目を通して、何が問われるかチェック

【Step 2】 事例文を以下の印を付けながら読む

●登場人物（**本人**とその**家族**）を□で囲む

●**病気**名・**障害**名・**利用サービス**(※)を○で囲む

●**重要情報**に_____を引く（本人の**想い**、本人の状態**変化**等）

(注) 「しかし」「ある日」「最近」のワードが出たら要注意！

【Step 3】 再び問題に戻って解く

※高齢者は介護保険サービス、障害者は障害者総合支援法のサービス

脊髄損傷の事例問題を解いてみよう！

36回-総合問題 2

その前に・・・

介護保険の **3** 施設 「**1 軍レベル**」

の違いを押さえておこう。

介護保険の施設は 3 つ！

① 介護老人福祉施設（特養）

- ・ 原則要介護 3 以上の者が入所可
- ・ 入浴、排泄、食事等の介護、日常生活の世話、機能訓練等を行う

② 介護老人保健施設（老健）

- ・ 要介護 1 以上で、リハビリが必要な者が入所可
- ・ 在宅復帰を目的とした、医学的管理の下での介護、リハビリ等を行う
- ・ PT、OT、STのいずれかが常駐

③ 介護医療院

- ・ 要介護 1 以上で、長期療養が必要な者が入所可
- ・ 医学的管理の下での介護、医療等を行う

36回-総合問題 2

Dさん（70 歳，男性）は，自宅で妻と二人暮らしで，年金収入で生活している。ある日，車を運転中に事故に遭い救急搬送された。医師からは，第 4 胸髄節まで機能が残存している脊髄損傷（spinal cord injury）と説明を受けた。Dさんは，入院中に要介護 3 の認定を受けた。

Dさんは，退院後は自宅で生活することを望んでいた。妻は一緒に暮らしたいと思うが，Dさんの身体状況を考えると不安を感じていた。介護支援専門員（ケアマネジャー）は，「退院後は，在宅復帰を目的に，一定の期間，リハビリテーション専門職がいる施設で生活してはどうか」とDさんに提案した。Dさんは妻と退院後の生活について話し合った結果，一定期間施設に入所して，その間に，自宅の住宅改修を行うことにして，介護支援専門員(ケアマネジャー)に居宅介護住宅改修費について相談した。

36回-総合問題 2

Dさん（70 歳，男性）は，自宅で妻と二人暮らしで，年金収入で生活している。ある日，車を運転中に事故に遭い救急搬送された。医師からは，第 4 胸髄節まで機能が残存している脊髄損傷（spinal cord injury）と説明を受けた。Dさんは，入院中に要介護 3の認定を受けた。

Dさんは，退院後は自宅で生活することを望んでいた。妻は一緒に暮らしたいと思うが，Dさんの身体状況を考えると不安を感じていた。介護支援専門員（ケアマネジャー）は，「退院後は，在宅復帰を目的に，一定の期間，リハビリテーション専門職がいる施設で生活してはどうか」とDさんに提示した。Dさんは妻と退院後の生活について話し合った結果，一定期間施設に入所して，その間に，自宅の住宅改修を行うことにして，介護支援専門員（ケアマネジャー）に居宅介護住宅改修費について相談した。

問題 117

次のうち，Dさんが提案を受けた施設として，最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 養護老人ホーム
- 2 軽費老人ホーム
- 3 介護老人福祉施設
- 4 介護老人保健施設
- 5 介護医療院

問題 117

次のうち，Dさんが提案を受けた施設として，最も適切なものを1つ選びなさい。

1 養護老人ホーム

2 軽費老人ホーム

3 介護老人福祉施設

☒ 4 介護老人保健施設

5 介護医療院

問題 118

次のうち、介護支援専門員（ケアマネジャー）がDさんに説明する居宅介護住宅改修費の支給限度基準額として、適切なものを1つ選びなさい。

1 10 万円

2 15 万円

3 20 万円

4 25 万円

5 30 万円

問題 118

次のうち、介護支援専門員（ケアマネジャー）がDさんに説明する居宅介護住宅改修費の支給限度基準額として、適切なものを1つ選びなさい。

1 10 万円

2 15 万円

③ 20 万円

4 25 万円

5 30 万円

問題 119

Dさんが施設入所してから3か月後、住宅改修を終えた自宅に戻ることになった。Dさんは自宅での生活を楽しみにしている。その一方で、不安も抱えていたため、担当の介護福祉士は、理学療法士と作業療法士に相談して、生活上の留意点を記載した冊子を作成して、Dさんに手渡した。

次の記述のうち、冊子の内容として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食事では、スプーンを自助具で手に固定する。
- 2 移動には、リクライニング式車いすを使用する。
- 3 寝具は、エアーマットを使用する。
- 4 更衣は、ボタンエイドを使用する。
- 5 外出するときには、事前に多機能トイレの場所を確認する。

問題 119

Dさんが施設入所してから3か月後、住宅改修を終えた自宅に戻ることになった。Dさんは自宅での生活を楽しみにしている。その一方で、不安も抱えていたため、担当の介護福祉士は、理学療法士と作業療法士に相談して、生活上の留意点を記載した冊子を作成して、Dさんに手渡した。

次の記述のうち、冊子の内容として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食事では、スプーンを自助具で手に固定する。
- 2 移動には、リクライニング式車いすを使用する。
- 3 寝具は、エアーマットを使用する。
- 4 更衣は、ボタンエイドを使用する。
- ⑤外出するときには、事前に多機能トイレの場所を確認する。

脳性麻痺の事例問題を解いてみよう！

36回-総合問題 3

その前に・・・

障害者総合支援法の主なサービス
「1軍レベル」

の違いを押さえておこう。

障害者総合支援法の主なサービス

① 介護給付

- ・ 完全な自立が困難で、一部または全部の介護が必要な障害者が対象
- ・ 訪問系、通所系、施設系のサービスがある
- ・ **障害支援区分1～6**のうちの一定の認定を受けることが条件

② 訓練等給付

- ・ 機能訓練、生活訓練、就労訓練等が可能な障害者が対象
- ・ 就労を希望する障害者、すでに就労している障害者の支援も行う

③ 地域生活支援事業

- ・ 障害者が社会の中でスムーズに生活ができるよう様々な支援を行う
- ・ 相談支援、手話通訳支援、外出時移動支援、成年後見利用支援等

36回-総合問題 3

Eさん（34歳，女性，障害支援区分3）は，特別支援学校の高等部を卒業後，週2回，生活介護を利用しながら自宅で生活している。Eさんはアテトーゼ型（athetosis）の脳性麻痺（cerebral palsy）で不随意運動があり，首を振る動作が見られる。食事は首の動きに合わせて，自助具を使って食べている。食事中は不随意運動が強く，食事が終わると，「首が痛い，しびれる」と言ってベッドに横になるときがある。また，お茶を飲むときは取っ手付きのコップで飲んでいるが，コップを口元に運ぶまでにお茶がこぼれるようになってきた。日頃から自分のことは自分でやりたいと考えていて，お茶が上手に飲めなくなってきたことを気にしている。

Eさんは，生活介護事業所で油絵を描くことを楽しみにしている。以前から隣の油絵教室に通い技術を高めたいと話していた。そこでEさんは，「自宅から油絵教室に通うときの介助をお願いするにはどうしたらよいか」と介護福祉職に相談した。

36回-総合問題 3

Eさん（34歳，女性，障害支援区分3）は，特別支援学校の高等部を卒業後，週2回，生活介護を利用しながら自宅で生活している。Eさんはアテトーゼ型（athetosis）の脳性麻痺（cerebral palsy）で不随意運動があり，首を振る動作が見られる。食事は首の動きに合わせて，自助具を使って食べている。食事中は不随意運動が強く，食事が終わると，「首が痛い，しびれる」と言ってベッドに横になるときがある。また，お茶を飲むときは取っ手付きのコップで飲んでいるが，コップを口元に運ぶまでにお茶がこぼれるようになってきた。日頃から自分のことは自分でやりたいと考えていて，お茶が上手に飲めなくなってきたことを気にしている。

Eさんは，生活介護事業所で油絵を描くことを楽しみにしている。以前から隣の油絵教室に通い技術を高めたいと話していた。そこでEさんは，「自宅から油絵教室に通うときの介助をお願いするにはどうしたらよいか」と介護福祉職に相談した。

問題 120

Eさんの食事の様子から、今後、引き起こされる可能性が高いと考えられる二次障害として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 変形性股関節症 (coxarthrosis)
- 2 廃用症候群 (disuse syndrome)
- 3 起立性低血圧 (orthostatic hypotension)
- 4 脊柱側弯症 (scoliosis)
- 5 頸椎症性脊髄症 (cervical spondylotic myelopathy)

問題 120

Eさんの食事の様子から、今後、引き起こされる可能性が高いと考えられる二次障害として、最も適切なものを1つ選びなさい。

1 変形性股関節症 (coxarthrosis)

2 廃用症候群 (disuse syndrome)

3 起立性低血圧 (orthostatic hypotension)

4 脊柱側弯症 (scoliosis)

☒ 5 頸椎症性脊髄症 (cervical spondylotic myelopathy)

問題 121

Eさんがお茶を飲むときの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 吸い飲みに変更する。
- 2 ストローつきコップに変更する。
- 3 重いコップに変更する。
- 4 コップを両手で持つように伝える。
- 5 全介助を行う。

問題 121

Eさんがお茶を飲むときの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

1 吸い飲みに変更する。

②ストローつきコップに変更する。

3 重いコップに変更する。

4 コップを両手で持つように伝える。

5 全介助を行う。

問題 122

介護福祉職は、Eさんが隣町の油絵教室に通うことができるようにサービスを提案したいと考えている。

次のうち、Eさんが利用するサービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

1 自立生活援助

2 療養介護

3 移動支援

4 自立訓練

5 同行援護

問題 122

介護福祉職は、Eさんが隣町の油絵教室に通うことができるようにサービスを提案したいと考えている。

次のうち、Eさんが利用するサービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

1 自立生活援助

2 療養介護

③ 移動支援

4 自立訓練

5 同行援護